

令和 8 (2026) 年度
宝塚医療大学 保健医療学部 入学試験
総合型選抜宝物入試
学科講義型・前期日程 (課題型)
確認テスト【模範解答】
口腔保健学科【30分】

問題は指示があるまで開けないでください。

【注意事項】

- 1 開始の合図で冊子表紙と 2 ページ上部に受験番号 (7 桁) と名前を記入してください。
- 2 問題冊子は全 4 ページ (問題と解答欄は 2 ページと 3 ページ) です。
不良の場合は手を挙げて知らせてください。
- 3 解答はすべて所定欄に記入してください。
- 4 問題用紙の余白等は利用して構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 5 試験終了後、この冊子を回収します。持ち帰らないでください。

受験番号						

名 前	
-----	--

受験番号						名前

1. 以下の問いで正しい答えを1つ選んで記号を○で囲ってください。(18点)

1) 写真の○で囲った部分は「う蝕」である。このようう蝕ができる好発年齢はどれか。

- a 乳幼児
- b 学 童
- c 中高年
- d 高齢者



2) う蝕は、口腔細菌が出す(ア)によって歯が溶ける疾患である。(ア)に入る語句はどれか。

- a 酸
- b 脂肪
- c ビタミン
- d タンパク質

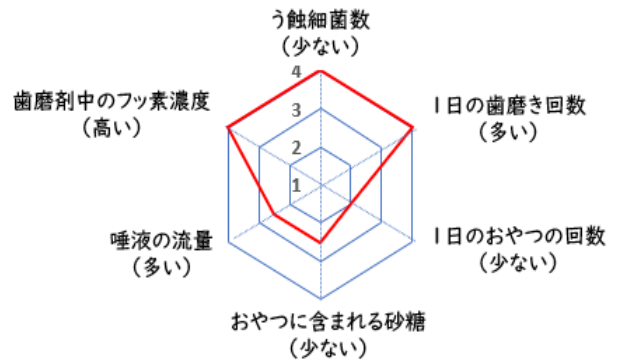
3) う蝕誘発性が最も高い菓子はどれか。

- a せんべい
- b キャラメル
- c アイスクリーム
- d ポテトチップス

2. 以下の文章で正しいものは○、間違っているものには×を記入してください。(42点)

- () 一度治療したう蝕は再発しない
- () 歯からCaが溶け出すことを脱灰という
- () 再石灰化能力が高いとう蝕になりやすい
- () 口腔内を無菌にすることは可能である
- () 歯に粘着する菓子はう蝕を作りやすい
- () 唾液には再石灰化作用がある
- () 歯髄をできるだけ残す治療が望ましい

3. ある患者さんのう蝕リスク判定です。う蝕予防の観点から、どのような点を改善したらよいでしょうか。2つ選んで記号を○で囲ってください。(20点)



- a 歯磨剤の種類を変える
- b 歯磨きの技術を上達させる
- c おやつを食べる回数を減らす
- d よく噛んで食べる習慣を身につける

4. 「フッ素」によるう蝕予防のしくみを説明し、他の方法と比べてどの点が優れていると思うか200字以内で記述してください。(20点)
(解答欄は3ページにあります。)

口腔保健学科試験問題（模範解答） 「むし歯の予防と治療の最前線」

1. 以下の問いで正しい答えを1つ選んで記号を○で囲ってください。18点

1) 写真の○で囲った部分は「う蝕」である。
このようなう蝕ができる好発年齢はどれか。

- a 乳幼児
- b 学童
- c 中高年
- d 高齢者



2) う蝕は、口腔細菌が出す（ア）によって歯が溶ける疾患である。（ア）に入る語句はどれか。

- a 酸
- b 脂肪
- c ビタミン
- d タンパク質

3) う蝕誘発性が最も高い菓子はどれか。

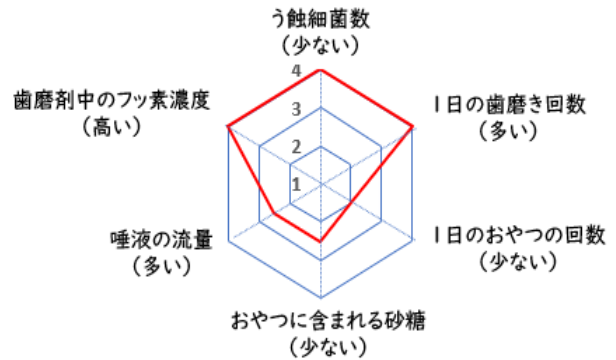
- a せんべい
- b キャラメル
- c アイスクリーム
- d ポテトチップス

2. 以下の文章で正しいものは○、間違っているものにはXを記入してください。42点

- (×) 一度治療したう蝕は再発しない
- (○) 歯から Ca が溶け出すことを脱灰という
- (×) 再石灰化能力が高いとう蝕になりやすい
- (×) 口腔内を無菌にすることは可能である
- (○) 歯に粘着する菓子はう蝕を作りやすい
- (○) 唾液には再石灰化作用がある
- (○) 歯髄をできるだけ残す治療が望ましい

3. ある患者さんのう蝕リスク判定です。

う蝕予防の観点から、どのような点を改善したらよいでしょうか。2つ選んで記号を○で囲ってください。20点



- a 歯磨剤の種類を変える
- b 歯磨きの技術を上達させる
- c おやつを食べる回数を減らす
- d よく噛んで食べる習慣を身につける

4. 「フッ素」によるう蝕予防のしくみを説明し、他の方法と比べてどの点が優れていると思うか200字以内で記述してください。20点

歯の表層はハイドロキシアパタイトと呼ばれる結晶から成る。この結晶がフッ素と反応し、酸に溶けにくいフルオロアパタイトという構造に変化することでう蝕予防が可能となる。

その他の予防法としては、口腔細菌をブラッシングで除去する方法や、甘い食べ物を極力控える方法などがある。しかし、これらの方法は個人の努力によるところが大きい。これに対して、フッ素を使う方法は誰もが簡単にできる方法である点で優れている。